

第33回東京国際映画祭(TIFF)



会 期：2020年10月31日(土)～11月9日(月)
 会 場：TOHOシネマズ六本木ヒルズ、EXシアター六本木、ミッドタウン日比谷 日比谷ステップ広場、東京国際フォーラムなど
 主 催：ユニジャパン
 共 催：経済産業省／国際交流基金アジアセンター（アジア映画交流事業）／東京都（TOKYOプレミア2020部門、ユース部門）
 後 援：総務省／外務省／観光庁／港区／(独)日本貿易振興機構／国立映画アーカイブ／
 (公財)港区スポーツふれあい文化健康財団／(一社)日本経済団体連合会／東京商工会議所／
 (一社)日本映画製作者連盟／(一社)映画産業団体連合会／(一社)外国映画輸入配給協会／
 モーション・ピクチャー・アソシエーション(MPA)／全国興行生活衛生同業組合連合会／
 東京都興行生活衛生同業組合／(特非)映像産業振興機構／(一社)日本映像ソフト協会／(公財)角川文化振興財団／
 (一財)デジタルコンテンツ協会／(一社)デジタルメディア協会
 支 援：文化庁
 公式サイト：www.tiff-jp.net

総来場者数(参加数)：1,138,482人(オンライン参加の1,090,277人を含む)

■開催内容

日本で唯一の国際映画製作者連盟公認の国際映画祭として、才能溢れる新人監督から熟練の監督までを対象に、世界中から厳選されたハイクオリティなプレミア作品を集結させて、メインとなる長編コンペティション部門など様々な部門で国内外に発信。映画上映以外に学生、プロフェッショナル、ビジネス来場者を対象とした貴重なセミナー、シンポジウムやワークショップなども開催し、フォーラムやマーケットとの連動を意識した参加交流型フェスティバルとして人と映画、ビジネスのリンケージを実現している。

■2020年度の新規取り組みとその成果・特色など

新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、オンラインでの各種イベントを展開。是枝裕和監督が企画し、国際交流基金との共催で展開したアジアの映画人とのトークセッションシリーズ「アジア交流ラウンジ」や、海外審査審の招聘が難しくなったことからコンペのかわりに創設した「TOKYOプレミア2020」部門でのトークセッション「TIFFトークサロン」などをオンラインで展開し、ジャパニーズ・アニメーション部門の特集の1つの「スーパー戦隊シリーズ」のイベントでは驚異的な視聴数をあげることができ、例年以上の動員を記録することができた。感染拡大予防策を徹底したことで、会期中のスタッフ・ゲストの間で感染者を1人も出すことなく終えることができた。



© 2020 TIFF



© 2020 TIFF



© 2020 TIFF



© 2020 TIFF



© 2020 TIFF